

緊急のお知らせ

総合診療専門研修プログラムの平成 29 年度実施見送りに伴う対応について

平成 28 年 8 月 5 日に開催された日本専門医機構理事会において、総合診療専門研修プログラムにつきましては、関係診療領域との調整がなお必要なこと、キャリアパスについてもさらなる検討が必要とされたことなどの課題があることから、平成 29 年度は実施しないことを正式に決定致しました。また、平成 30 年度には、各方面から指摘された課題を解決し、関係各位の不安を払拭した上で、他の基本 18 領域とともに一斉実施に向けて準備を進めていくことと致しました。

来年度の研修開始を目指して準備をしてこられた臨床研修医の皆様はじめ、プログラムの作成に多大なご尽力を頂いた皆様、研修受け入れ施設の皆様、その他、多くの医療関係者ならびに国民の皆様方に計り知れないご迷惑と混乱をおかけいたしましたことを、当機構として心からお詫びを申し上げます。

平成 29 年度につきましては、関係各位の混乱を回避する目的で、多くのご意見のある中、本年度限りの暫定的な措置として、日本プライマリ・ケア連合学会の現行の家庭医療専門医の研修を受講されることとお勧めすることと致しました。

なお、臨床研修医の皆様には何らの瑕疵はないことから、今後、皆さまが不利益にならないよう何らかの措置を検討することについて、理事会として合意をえております。

日本プライマリ・ケア連合学会の家庭医療専門研修プログラムの申請につきましては、同学会のホームページ (<http://www.primary-care.or.jp>) に近日中に関連する詳細の情報が掲載される予定ですので、ご確認の程よろしくお願い申し上げます。

また、本年 7 月より開催しております日本専門医機構・総合診療専門研修特任指導医講習会を受講された方につきましては、正式に総合診療専門研修がスタートした際はもちろんですが、暫定措置においてもご活躍頂けるよう関係学会と連携して取りはからう予定です。

以上、関係者の皆様には多大なる不安と混乱を与え、誠に申しわけありませんが、機構と致しましても総合診療専門医の育成が平成 30 年度より着実に実施されるよう関係学会等と連携しながら全力を尽くして参ります。何とぞ、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成 28 年 8 月 8 日

一般社団法人日本専門医機構
理事長 吉村博邦